I·O DATA

B-MANU200218-02

DVD±R/RW
セットアップガイド

DVR-ABシリーズ

1.準備しよう
2.設定しよう
3.接続しよう
4.確認しよう
5.注意事項
6.困ったときには
お問い合わせ

1.準備しよう

シリアル番号(S/N)をメモします

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。

※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

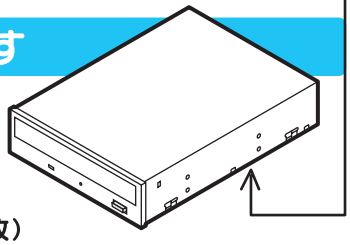
例

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録 http://www.iodata.jp/regist/

内容物を確認します



- ☐ ドライブ(1台)
- ☐ 取り付けネジ(4本)
- ☐ ハードウェア保証書(1枚)
- ☐ はじめにお読みください(1枚)
- ☑ DVR±R/RWセットアップガイド(本書/1枚)
- ☐ DVRシリーズかんたんガイド(1枚)
- ☐ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
- ☐ Ulead DVD Player CPRM対応 キーダウンロードのご案内(1枚)

各部の名称

ドライブ前面

トレイ

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

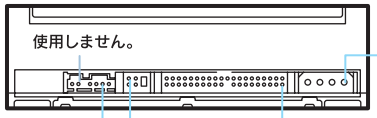
アクセスランプ

読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



電源コネクタ

パソコンの電源ケーブルを接続します。

IDEコネクタ

パソコンのIDEコネクタと接続するためのケーブルを接続します。

オーディオコネクタ(アナログ)

市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。

スイッチ

IDE機器の接続状況により設定を行います。

注 意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

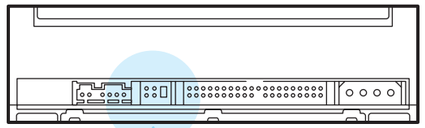
2.設定しよう

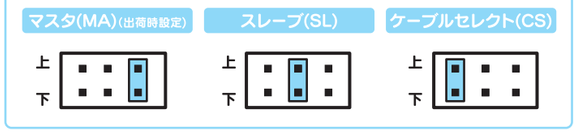
スイッチを設定します

本製品を取り付ける前にドライブ背面のスイッチを設定する必要があります。
下記 IDEの基礎知識 をご覧になり、本製品背面のスイッチを『マスタ』(出荷時設定)または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

マスタ・スレーブについて

背面図





IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、下記の通り設定してください。

IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。

- プライマリ(PRIMARY) IDE1の場合があります。
- セカンダリ(SECONDARY) IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

- マスタ (MASTER)
- スレーブ (SLAVE)
- マスタ (MASTER)
- スレーブ (SLAVE)

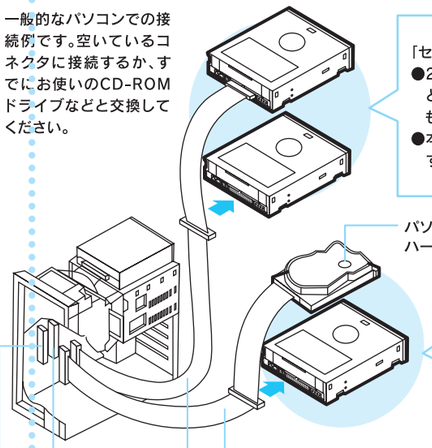
接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。

「セカンダリ」に…
●2台接続する場合
どちらかを「マスタ」
もう一方を「スレーブ」
●本製品のみ接続する場合「マスタ」

パソコン本体の標準のハードディスク「マスタ」

「プライマリ」に接続する場合は、「スレーブ」



3.接続しよう

パソコンに取り付けます

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ(5インチベイ)のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ(5インチベイ)のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① IDEフラットケーブル

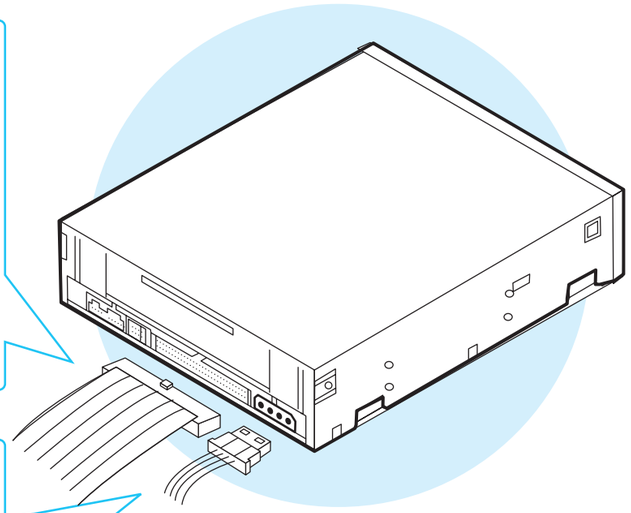
パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ(1系列目)またはセカンダリ(2系列目)を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

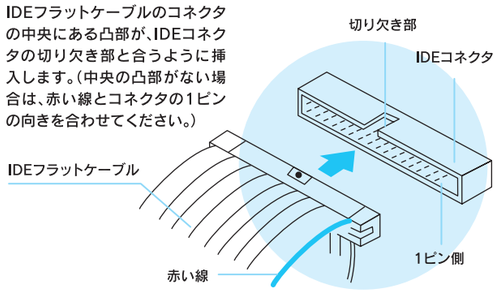
注 意 ケーブルを差し込むときは ケーブルの向きにご注意ください。

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。
ピンが折れると正常に動作しません。



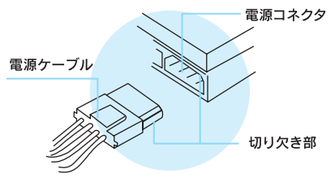
① IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。(中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。)



② 電源ケーブル

電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように挿入します。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

♪ 本製品で音楽CDを聞く方法 ♪

デジタル再生する ♪

本製品のオンラインマニュアル内[ミニ知識]をご覧ください。

アナログ再生する ♪

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。(オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。)
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

アイコンの追加を確認
※(ドライブ番号(文字))は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

↑(画面例:Windows XP)

こんなときには

パソコンが起動しない場合

[2.設定しよう]を参照し、もう一度、本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

- ●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

5.注意事項

その他ご注意

- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- ●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

裏面へお進みください。

6.困ったときには Q & A

※本紙以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)や本製品のオンラインマニュアルにてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

パソコン接続時の問題

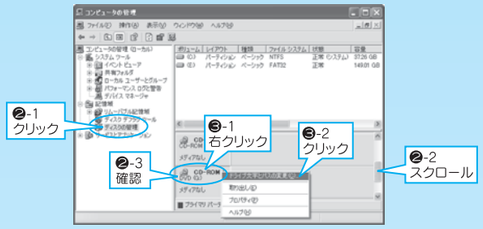
Q-1 パソコンに接続してもマイコンピュータにDVDドライブのアイコンが表示されない。

対処1 **本紙表面を参照し、IDEケーブル、電源ケーブル、ジャンパーピンを再確認してください。**
接続場所とジャンパーピンの設定が合っているかどうか、ケーブルの接触がゆるくないかを確認します。

対処2 **ドライブ文字(番号)を変更してみてください。**
他のドライブ文字(番号)と重なり表示されていない場合があります。

Windows XP/2000の場合

❶[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[管理]をクリックします。
❷[ディスクの管理]をクリックし、右下の画面をスクロールし、DVDドライブの認識があるかを確認してください。※既存のドライブがある場合はその後に本製品が表示されます。
❸本製品を右クリックして、[ドライブ文字とパスの変更]をクリックします。
❹[変更](または[編集])をクリックします。
❺ドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように選択し、[OK]をクリックします。
❻[マイコンピュータ]を開き、設定したドライブ文字(番号)が表示されているかどうかを確認してください。

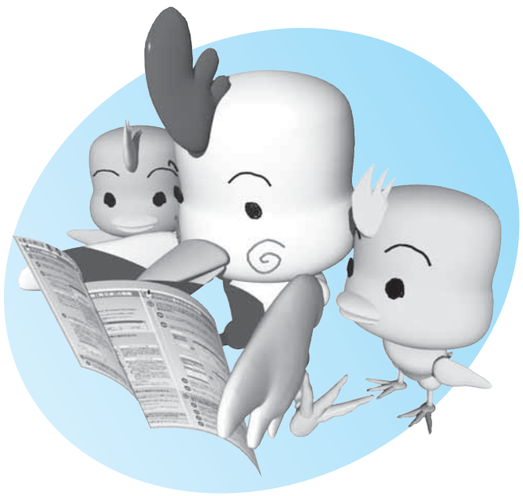


Windows Meの場合

❶[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
❷[デバイスマネージャ]タブで[CD-ROM]をダブルクリックし、本製品を選択して、[プロパティ]ボタンをクリックします。
❸[設定]タブ⇒[予約ドライブ文字]でドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように予約してください。
❹[OK]をクリックします。

Q-2 B's Recorder GOLDをインストールしたらマイコンピュータに本製品のアイコンが表示されなくなった。

対処 ビー・エイチ・エー社へお問い合わせください。



DVD/CD読み込み時(再生時)の問題

Q-1 DVDビデオが再生できない。

対処1 **添付の再生ソフト以外を使用している場合は、添付の[Ulead DVD Player]で再生してみてください。**
(再生手順は別紙「DVRシリーズかんたんガイド」内「てっとり早くDVDビデオを再生しよう」をご参照ください。)

対処2 **Ulead DVD Playerを起動し、[環境設定]ボタンをクリックし、再生ドライブを本製品に設定してください。**

Q-2 音楽CD、DVDビデオやデータ等が書き込まれたDVD/CDメディアが開けない。

対処1 **常駐ソフトを停止してください。**

Windows XPの場合

❶[スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
❷[スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、[適用]ボタンをクリックします。
※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
・IMJPMIG
・TINTSETP
・Cftmon
❸[閉じる]ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。
❹パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は❶～❸の手順で1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

Windows 2000の場合

画面右下のタスクトレイ上に常駐されているソフトのアイコンを、右クリックやダブルクリックして[停止]、[終了]、[無効]等にしてください。問題となる常駐ソフトが特定できた場合は、問題となるものを止めた状態で使用してください。

Windows Meの場合

❶[スタート]ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
❷[スタートアップ]タブをクリックし、「SystemTray」以外のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。
※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
❸パソコンを再起動します。
❹パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は❶～❸の手順で1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

対処2 **ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。**
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

Q-3 DVDビデオを再生するとコマ落ちや音飛びが発生する。

対処1 **別紙「はじめにお読みください」の[動作環境の確認]を参照し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。**

対処2 **IDEの転送モードを変更してください。**
「PIOのみ」の場合は「DMA」に、「DMA」の場合は「PIOのみ」にしてください。

対処3 **対処1、2に問題がない場合は、ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。**

Q-4 マイコンピュータで本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される。

対処 **データが書き込まれていないメディアをセットしている場合は、このようなメッセージが表示されます。**
書き込みを行いたい場合は、添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。
(別紙DVRシリーズかんたんガイド」もしくは本製品およびライティングソフトメーカーのオンラインマニュアルを参照してください。)

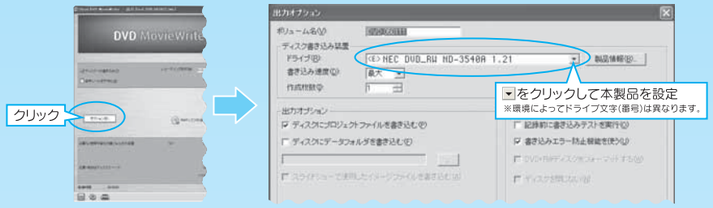
DVD/CD書き込み時の問題

Q-1 「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない。

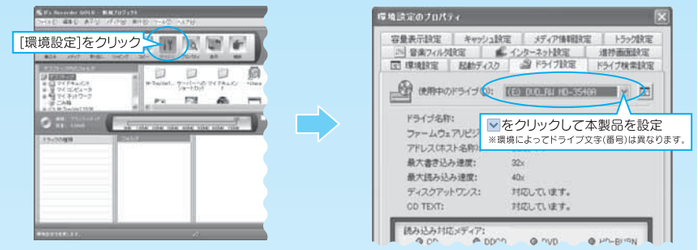
対処1 **マイコンピュータで本製品が認識されているかどうか確認してください。**
認識していない場合は左記「パソコン接続時の問題」⇒[Q-1]の対処を確認してください。

対処2 **ライティングソフトを起動し、書き込みドライブに本製品が設定されているかどうかを確認してください。**

DVD MovieWriter 3.5 SE for I-O DATA の場合



B's Recorder GOLDの場合



対処3 **ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。**
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処4 **推奨メディアを使用してください。**
(別紙「はじめにお読みください」の[動作環境の確認]内[推奨メディア]をご参照ください。)

Q-1 ライティングソフトで書き込み中にエラーが発生したり、書き込みが正常に終了しない。また、希望の書き込み速度に設定できない。

対処1 **ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。**
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処2 **別紙「はじめにお読みください」の[動作環境の確認]を参照し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。**

対処3 **推奨メディアを使用してください。**
(別紙「はじめにお読みください」の[動作環境の確認]内[推奨メディア]をご参照ください。)

対処4 **IDEの転送モードを変更してください。**
「PIOのみ」の場合は「DMA」に、「DMA」の場合は「PIOのみ」にしてください。

お問い合せ

本製品(DVD±R/RWドライブ本体)に関するお問い合わせ

1 まず「はじめにお読みください」「セットアップガイド(本書)」「オンラインマニュアル」をご参照の上、設定などをご確認ください。

2 弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介しています。こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど　**http://www.iodata.jp/support/**

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。
下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト　**http://www.iodata.jp/lib/**

3 それでも解決できない場合は下記にお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　アイ・オー・データ第２ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3367**　東京…**03-3254-0340**
　　※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

添付のソフトウェアに関するお問い合わせ

■「DVD MovieWriter 3.5 SE for I-O DATA」、
「Ulead DVD Player」のお問い合わせ
ユーリードシステムズ株式会社　ユーザーサポート係
■2005年7月10日までのお問い合わせはこちら　■2005年7月11日よりお問い合わせ電話番号が変更になります。
TEL 03-5491-5662　TEL 03-5409-2375
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

■「B's Recorder GOLD BASIC」「B's CLiP」のお問い合わせ
株式会社ビー・エイチ・エー　テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間　10:00～12:00/13:00～17:00　月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
※ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］　・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OSなど）　・故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター　宛

修理品の返送

●修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ユーザー登録

弊社からお客様へご連絡を差し上げる際の資料となります。
ぜひ、ご登録をお願いいたします。

登録方法/インターネット **http://www.iodata.jp/regist/**

I-O DATA　デジタルライフの夢を拡げる　株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター:〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ :http://www.iodata.jp/support/
2005.5.19発行
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています